



丹生山田の里の古社・名刹を訪ねる 六條八幡宮・無動寺コース

コース 谷上駅～下谷上農村歌舞伎舞台～無動寺～六條八幡宮～箕谷駅
(約10キロ・一般向)

歩行時間 約2時間25分

自然あふれる風景が広がり、歴史的にも魅力のある丹生山田の里を訪ねるコースをご紹介します。

コースガイド

①谷上駅(スタート)

駅前ロータリーを過ぎて、橋を渡り、「谷上駅前」信号を左折。県道15号線を約15分歩き、「北勝」信号を過ぎてすぐを右へ。またすぐに左へ曲がり、山田中学校の裏道を通って、下谷上農村歌舞伎舞台へ。

約 25 分

②下谷上農村歌舞伎舞台

中学校のグランド横を通り、砂川橋を渡って、国道428号線を右折。2つ目の信号を過ぎてすぐのところから右手の脇道へ入る。中曽根橋を渡り、約100m先を左へ。坂道を上がり、約15分歩くと再び国道428号線に合流。ここを左に折れ、「谷寺口」信号を右に曲がり、すぐのところを右の脇道へ。またすぐを左へ曲がり、しばらくすると新兵衛石。そこを右に折れ、その少し先を左へ上がっていくと約10分で無動寺。

約 50 分

③無動寺

来た道を戻り、新兵衛石を左手に見ながら直進し、約5分歩くと六條八幡宮。

約 15 分

④六條八幡宮

復路は約50分来た道を戻り、「皆森」信号まで直進。同信号を渡って、右前方へしばらく進むと箕谷駅。

約 55 分

⑤箕谷駅(ゴール)



新兵衛石



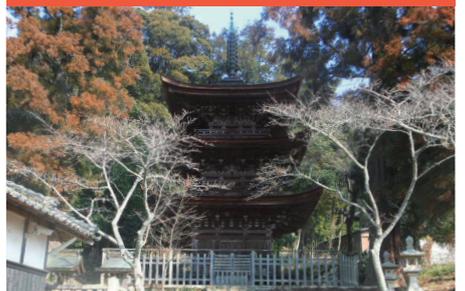
江戸時代、この石の陰から領主の前に飛び出し、年貢の減免を直訴した庄屋の息子・村上新兵衛。その勇気をたたえ、この石を「新兵衛石」と呼び、今も残されています。

無動寺



圧倒的な迫力(約3mの高さ)の本尊の大日如来坐像をはじめ、一体でも見入ってしまう平安時代の仏像を、七体も間近で拝むことができます。(有料)

六條八幡宮 三重塔



六條八幡宮の境内にある「三重塔」は、国の重要文化財に指定されています。軒先の反りが強く、室町時代中期の特徴である流麗さがあり、全体的に整った優雅な姿をしています。